



防府市民のみなさんが参加されている人権学習のようすや、防府市内の小・中学校が行っている人権についての取組を広く発信することにより、より多くの方が人権について考えることのできる機会をつくり、一人ひとりの人権が尊重された心豊かな温もりのある地域づくりの一助としたいと考えています。人権学習の依頼・質問等ございましたら、生涯学習課人権学習室までご連絡ください。(0835-23-3016)

第3回人権学習市民セミナー 11月17日(水)

「人間尊重」

講師：山口県環境生活部 人権対策室
室次長 中谷 信夫 さん

1 無縁社会と家族

近年、社会から孤立する人が増えてきており、孤独死などが大きな社会問題になっています。家族や地域、職場のつながりが希薄化することによってこの問題が引き起こされています。



この問題を解決するカギは、身近な人権問題に対し、傍観者としてではなく、

自分の問題として主体的に行動することです。



2 山口県人権推進指針

山口県では、人間尊重を基本的な考え方とし、総合的に人権に関する取組を推進しています。

キーワードは

自由

(じゆう)

平等

(びょうどう)

生命

(いのち)

です。

県民一人ひとりが、さまざまな人権課題を自分自身の問題として考え、主体的に取り組む（地域づくりに貢献する）ことが期待されています。

新田公民館 女性学級 11月19日(金)

「年寄り笑うな 行く道じゃ」

講師：安田 孝子 人権学習指導員



新田公民館では「一人ひとりの人権を大切にする健康で明るく住みよい地域づくりの推進」を目的として女性学級が行われました。

DVD「ここから歩き始める」をもとに、認知症の高齢者の人権、家族の絆、地域の見守り、専門機関との連携等について感想を交流されました。

はじめはDVDの感想を話されていましたが、次第に高齢者の問題に関する体験談や、現在の困りごとへのアドバイスなどが話し合いの中心になっていきました。その温かい話し合いの様子からは、自分の思いを一人で抱え込まずに互いに共有し、認めあうことが、一人ひとりの人権を尊重することにつながるのだと感じることができました。